

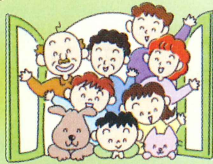
ひとりのため
みんなのため



大洲市

No.116 2014年 9月号

社協だより



編集/発行 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索



★ 肱東中学校 3年生 ★ 「地域交流・体験教室」を実施しました!

5月から始まった「地域交流・体験教室」においての後半3つのイベントを実施しました。先月号でご紹介した前半2つのイベント「認知症絵本教室」、「傾聴コミュニケーション教室」で地域の方々と交流するための心構えを学んだ生徒たちが今度は実際に地域に出て各種交流イベントに挑戦しました。

★イベント3つ目★

交流・体験教室
(6月23日(月)実施)

各教室に分かれて、地域の方々に教えて頂きながら交流しました。



菅田と太平洋戦争・大川の史跡巡り



炭焼き体験



郷土料理教室

★イベント4つ目★

炭だし体験 (7月4日(金)実施)



6月23日に仕込んだ炭を今度は全員で取り出し、その炭を使ってBBQをしました!



★最終イベント★

地域交流活動 (7月7日(月)実施)

菅田・大川会場に分かれて、ふれあい・いきいきサロンの方々と一緒に七夕飾りを作りました。



全イベント終了後に生徒たちから寄せられた感想の一部をご紹介します。

- ★認知症絵本教室、傾聴教室で学んだことを後半の交流体験教室で実践できた。
- ★今までぶっさらぼうに会話していたが今回から笑顔に気をつけて積極的に話すことを心がけるようになった。また、地域の方々が笑顔で答えてくれたのが嬉しかった。
- ★交流してみて地域の方々は優しいんだなということが分かった。これからも地域の方や高齢者の方と関わり続けることが大切なんだと思った。また、そうすることでお互いがとても幸せになっていけるという事がよく分かった。
- ★これからもっと地域に関わりこの地域の良さをみんなで残していきたい。

今回の交流教室を通して生徒たちは地域に対する親しみを深め、「地域の中の自分」という新たな視点で様々なことを感じたようでした。
ご協力頂きました菅田・大川地区の皆様、ありがとうございました。

第14回「大洲ひまわり号」参加者募集

四季の移ろいを感じる南楽園。総面積 153,322㎡の庭園は上池・下池2つの池を中心に現代造園技術の粋を集めて築いた四国最大規模の日本庭園！四季折々の花ごよみの風情を楽しみに行きませんか？

また、西予市歴史文化博物館では、愛媛の歴史も学べます。
今回もリフト付き大型観光バスでお出かけします♪

- 日 時**：平成26年9月14日（日）
午前8時30分出発（受付8時から）
午後4時頃帰着予定 ※荒天の場合は中止
- 集合場所**：大洲市総合福祉センター
（大洲市東大洲270-1）
- 行 先**：津島・西予市方面（南楽園と歴史文化博物館）
- 参加費**：一人6,500円
（内訳：観光バス代、昼食代、入場料、写真代ほか）
- 定 員**：40名（希望者多数の場合は抽選になります）
- 申込方法**：申込用紙に必要事項を記入の上、郵送か電話
又は直接右記までお申込みください。
（申込用紙の請求も右記まで）
- 申込受付期間**：平成26年8月18日（月）～8月25日（月）
（当日消印有効）



<申込・連絡先>

●大洲ひまわり号事務局

（担当/上満・西本）

〒795-0046大洲市春賀甲1688

障害者支援施設大洲ホーム内

TEL26-1216 Fax26-1217

●大洲市社会福祉協議会 地域福祉係

〒795-0064大洲市東大洲270-1

TEL23-0313 Fax23-0295

大洲市ボランティア連絡協議会 災害ボランティア研修会を 開催しました

平成26年6月22日（日）、肱川河川防災ステーションにおいて、大洲市ボランティア連絡協議会主催「災害ボランティア研修会」が開催され、約60名の参加がありました。

この研修会は今年で10回目となりますが、今回のテーマは「誰にでも作れて役に立つ！スタードーム作り」です。

スタードームとは、竹などの身近な素材を骨組みとして

使い、それを編んで作る半球型の簡易スペースで、災害時には避難施設が不足した場合や、避難施設での家族等のプライバシースペースの確保に役立ちます。

今回の研修では、実物大ではなく縮小版である模型を作りながらスタードームを理解していくという形で進められましたが、参加者のみなさんはグループごとに協力しながら、もしもの時のために真剣な様子で取り組んでおられました。

なお、スタードームについて実物を使用して実際に野外活動してみたい、または自分の地域でスタードーム作り研修をしてみたい等ご希望がありましたらお気軽に大洲市ボランティア連絡協議会もしくは大洲市社会福祉協議会までお問合せください。



【スタードーム】

布を掛けるなど覆いをすればテントの様に周りから遮断された空間が出来上がります。



↓みなさん完成間近です。1グループ4～5人でおよそ1時間半で出来上がりました。



スタードームの開発について

北九州大学文学部助教授 竹川大介氏を中心とした九州フィールドワーク研究会（野研）のメンバーによって誰でもたやすく組み立てられるように独自の工夫を加えられながら4年をかけて開発されました。野外活動のテント、イベント会場、災害避難所での各種スペース確保等、その活用範囲の広さから全国に普及が進んでいます。

**おおずのボランティア
紹介コーナー**

ここでは、大洲市でがんばっている
ボランティアを紹介していきます。



オズメッセでの「折り紙教室」の様子

**第16回
全日本レクリエーションクラブ
「シンク・タンク」
会長 松盛 繁**



《どんな団体・活動ですか》

レクリエーションの知識・技術の向上を図りながら会員同士の親睦を深め、またレクリエーションや遊びのイベントを通して社会へ奉仕・貢献していこうと活動している団体です。団体名の「シンク・タンク」は、「訳すると「頭脳集団」、「政策研究機関」等ですが）設立時

にご指導くださり当時全国的にご活躍中であつたレクリエーション指導者飯田泰子先生に「レクリエーション指導者としてその専門知識・技術で社会に貢献できる団体になれるように」と名付けていただいたものです。現在の会員数は四名、具体的な活動内容としてはオズメッセで毎月「折り紙教室」（兼定例会）、年に数回「カヌー教室」や「スタードーム作り」といった会員の親睦を兼ねた研修会を実施しています。また、「知的障がい者へのチャレンジ事業」や地域の祭りといった他団体のイベントへのレクリエーション協力も行っていきます。

《発足とあゆみ》

レクリエーション指導の知識・技術を生かして地域に貢献しようという趣旨のもと、昭和五十六年二月一日、国立大洲青年の家（現国立大洲青少年交流の家）にレクリエーション指導者の賛同者が集まり団体を発足しました。初期の活動においてはレクリエーション指導者の育成ということも大きな割合を占めていましたので、会員は定期的に指導者養成講習会に参加し新しい知識・技術の取得、情報交換を行っていました。併せて活動の幅も広がっていき、レクリエーション指導者資格（日本レクリエーション協会認定資格）の単位の一部取得（理論・実践活動）ができ

るよう理論の講習会や様々なイベント事業の実践活動も展開してきました。そのような流れを経て現在は、イベント事業の実践活動が中心となっています。

《活動の楽しみ・魅力》

自分が楽しみながら参加者を楽しませることができなのが大きな魅力です。

また、イベント事業の企画・運営においては、レクリエーション材が豊富（ソング、ゲーム、レクダンス、軽スポーツ、昔の遊び、折り紙、クラフト、バルーンアート等々）なので自分に合った種目や演目の選択ができるのも魅力です。

《今後の目標・メッセージ》

一緒に楽しめる会員をもっと増やしたいと思っています。そして、「日々明るく、楽しく過せる社会」を目指して今後も進んでいきたいと思っています。

「カヌー教室」の様子



心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	【一般相談】毎週月・水 【介護相談】毎週金 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火（9月2日と16日） 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時（弁護士法律相談は正午まで）※祝日を除く
長 浜 支 所	9月26日（金）大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	9月 5日（金）大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	9月10日（水）大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
お問合せ先	本 所 TEL 23-0313（代表、弁護士相談予約） TEL 23-5629（相談室直通） 長浜支所 TEL 52-1194 肱川支所 TEL 34-2312 河辺支所 TEL 39-2510

まごころのおくりもの 6月分

金銭の部 (一般分)

森下 剛様 大洲
(指定分)

《肱南地区社協へ》

三原安江様 大洲

《久米地区社協へ》

山下富茂様 八幡浜市

《肱北地区社協へ》

山田恵子様 中村

《菅田地区社協へ》

矢野ハナエ様 菅田町

《大川保健福祉協議会へ》

和田繁男様 内子町

一柳幸唯様 蔵川

《柳沢地区社協へ》

山口モトエ様 田処

石川カズミ様 田処

成見政義様 藤縄

《新谷地区社協へ》

花菖蒲カラオケ実行委員会様
喜多山

《八多喜地区社協へ》

高岡善明様 八多喜町

《肱川地区社協へ》

岡山義正様 肱川町

谷岡一雄様 肱川町

《特別養護老人ホーム
かわかみ荘様へ》

草莽の一虫様 大洲市

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

介護職員初任者研修講座 受講生募集のお知らせ



主催：株式会社 新風会

期間：平成26年10月4日～平成26年12月27日

・10月4日～11月27日

毎週：火・木曜日 午後6時～午後9時

土・日曜日 午前9時～午後5時30分

・12月1日～12月12日の期間中に1日の

現場見学実習あり

募集人員：40名

申込締切：平成26年10月3日(金)

※ただし、定員になりしだい締め切ります。

受講料：40,000円(テキスト代6,069円は別途)

研修場所：株式会社新風会ブレスロービル2F研修室

株式会社新風会内グループホーム、
有料老人ホーム

<申込・問合せ先>

株式会社 新風会

大洲市徳森字野田1477番地1

TEL0893-25-6132(担当/二宮)

俳句ひろば

緑陰で弁当開く大工かな

岩本 富良

評 明るい日ざしの中の緑したたる木立の陰に、弁当を開かんと大工さん。若い大工さんか年輩の大工さんか、どちらにしても健康的な句です。

■このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお便りお待ちしております。

お問い合わせは、

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係まで

応援しています!

大人が学ぶ介護教室

七月二十二日(火)、出海公民館において出海女性学級介護教室が開催され、大洲市社協職員が講師として参加しました。

超高齢社会への突入、人間関係の希薄化等が社会問題となつて久しい昨今、子どもたちが福祉体験教室や介護教室の授業を受ける姿は一般的になつてきました。そして大人の方々にも介護教室を受講する機会が徐々に増えていきます。介護教室の内容には、介護の技術や知識の取得と同時に相手への思いやりの心や、周囲との人間関係、助け合いについて考えさせられる要素も多く含まれています。地域福祉の推進にも通じる大切な事業とらえ、今後介護教室実施の輪が広がることを社協も応援しています。



出海公民館実施の出海女性学級介護教室の様子。社協もお手伝いさせていただきました。